医師不足・少子化地区における 医科系大学の取り組み

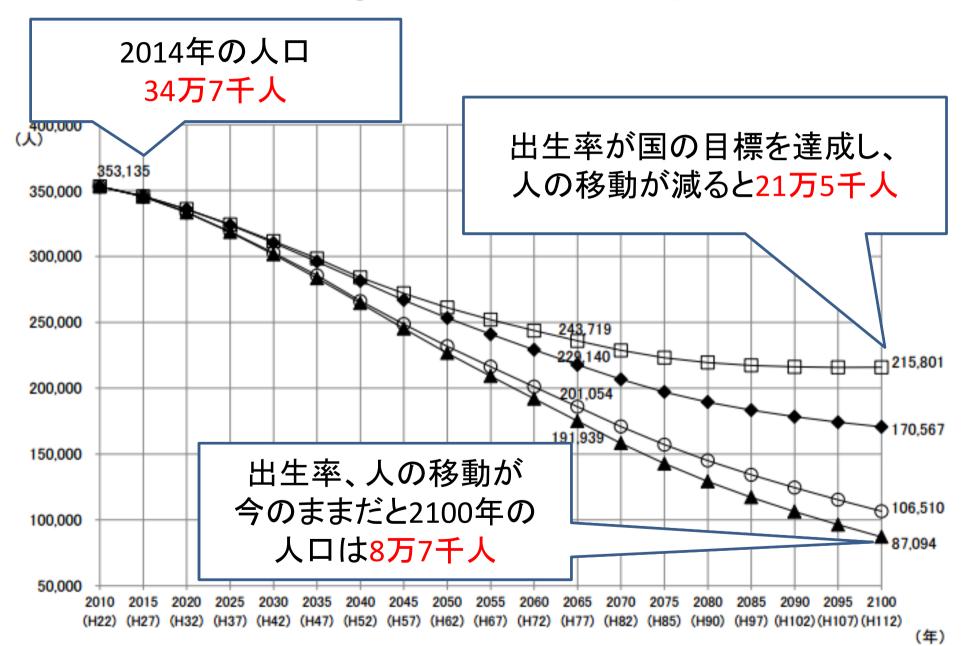
旭川医科大学皮膚科学教授 二輪草センター センター長 山本明美

> 平成27年12月18日 日本医師会館

COI開示: 演題発表に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業・法人組織や営利を目的とした団体はありません。



旭川市の人口の予測



医師不足

少子化対策







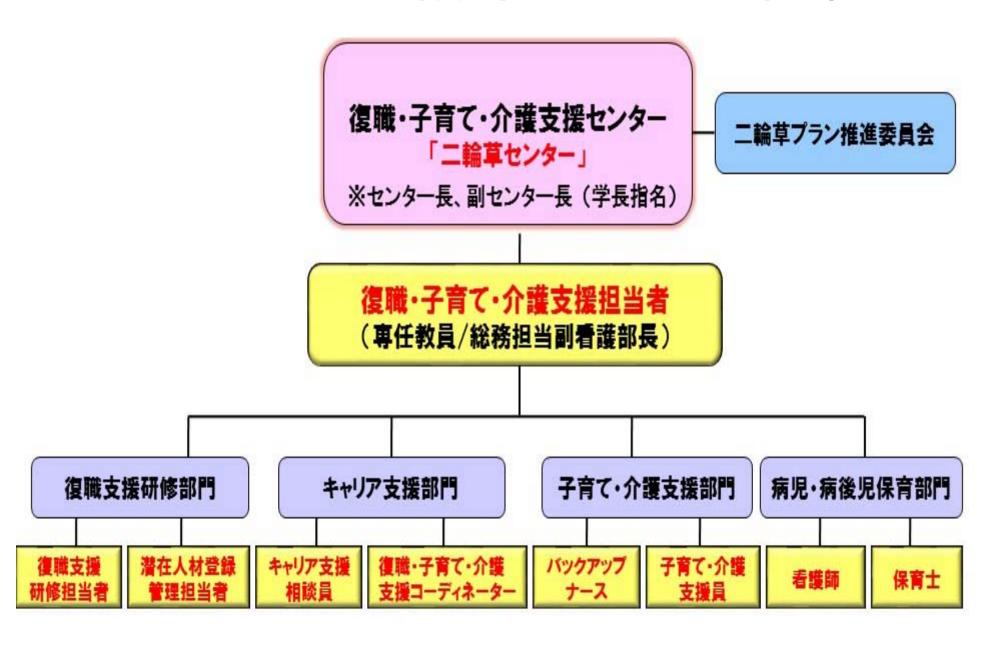
低下する労働力を補う出生率の向上



女性の活用

働きやすく、 子育てもしやすい施設

2007年 二輪草センター開設



ワークとライフの充実のために・・・

•個人のレベルで考えるべきこと

•大学・職場レベルで考えるべきこと

女性医師の結婚 3分の1の法則

- •3分の1は生涯独身
- ●3分の1は結婚後に離婚
- •残りの3分の1のみ結婚

都市伝説?

2012年総務省「就業構造基本調査」

生涯未婚率

●男性医師:2.8%

•女性医師:35.9%

•女性全体:10.6%

大学の正規のキャリア教育(2010年から)



医学科3年医学概論「ワークライフバランスを考えよう」

ワークライフバランス授業 課題例

症例1

- •22歳旭川医大医学部医学科4年生の女学生
- •現在交際相手がおり、初期研修が終わったら結婚したい
- •消化器内科に入局希望
- •交際相手も同じ学年で脳神経外科に入局希望
- •交際相手の実家は近いが、父母は常働勤務
- •自分の実家は車で4~5時間のところにある
- この女性のキャリアプランを考えてみよう。
- ·初期研修が終わって結婚し、すぐに子供が出来たとして、出産後どのように復職したら良いのか、計画を立ててみよう。
- ・産休はいつまでとれるのか?育休は?保育園は?
- ・職場の上司はどのような配慮をすべきか?

ワークライフバランス授業

医師のワークライフバランス問題 二輪草センターの活動内容 先輩医師の体験談

イクボス

育児と仕事の両立女性医師 イクメン







授業の前後でアンケート

キャリアプランニングについて

仕事を行う地域・施設について重視するものはどれですか? (複数回答可)

- 1自分の出身地
- 2パートナー(配偶者・彼女・彼氏)の出身地
- 3両親の居住地
- 4パートナーの意向
- 5子供の教育環境
- 6出身大学の所在地
- 7キャリア形成
- 8研究ができるか
- 9気候や自然環境
- 10収入

男子 プレアンケート

13%

ポストアンケート

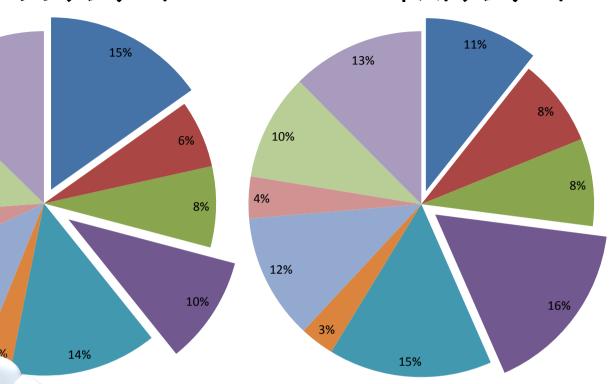


- ■パートナーの出身地
- ■両親の居住地
- ■パートナーの意向%
- ■子供の教育環境
- ■出身大学の所在地
- ■キャリア形成
- ■研究ができるか
- ■気候や自然環境

■収入

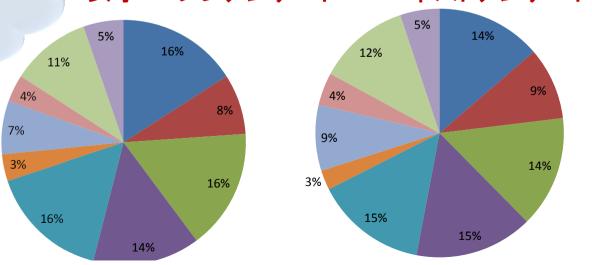
俺の出身地より 彼女の意見、 だよなあ・・・





女子 プレアンケート

ポストアンケート



授業後のアンケートから

将来のことをあまり考えていなかったなぁと実感した (20代、男性)

旭川医大の子育て支援制度がとても充実していることがわかり魅力に感じた。子育てに積極的に関わりたい(20代、男性)

起こり得る状況について事前に考えておくことが大切だと思った(20代、女性)

子供が出来たら妻は 家にずっといてほり い・・・

そんなつもりなら、 女医と結婚すんじゃ ないわよ!





ワークとライフの充実のために・・・

•個人のレベルで考えるべきこと

•大学・職場レベルで考えるべきこと

多様な勤務形態

平成20年4月~ 二輪草枠医員 小学3年生までの子どもを養育中の医師対象 育児短時間勤務制度開始

それまでの継続勤務歴の有無にかかわらず利用できる

定員:若干名

例:1日8時間、週3日の勤務

猫の手より女医の手・・



細くなった糸を太くすることは比較的容易

一度切れた糸をつなぐことは難しい



秋田大学医学部地域医療推進学講座 蓮沼直子先生

病児・病後児保育室「のんの」

場所:看護宿舎1階



対 象

病気回復期にある 生後6ヶ月~小学校3年生 (保護者:本学全職員・ 大学院生・学生)

定 員 3 名

保育時間 7:45~18:00 (平日のみ)

利用金額 日額 2000円 5時間未満1500円

子は国の宝地域の宝

家族

大学•病院





大学全体をまきこんだ子育て

2008年~毎年 夏休み・冬休みキッズスクール



2008年 夏の特別授業 「人間の体について」 解剖学吉田成孝教授



2009年 夏の特別授業 「えいごであそぼう」 英語科 内藤永 教授





2010年 夏の特別授業 「夏の星座の観察、星座早見表づく り」

機器センター 阿久津弘明先生

2012年 冬の特別授業 「健康生活 くう・ねる・あそぶ」 健康科学講座 吉田貴彦教授





2013年 夏の特別授業 「ひとのからだを知る~骨の模型 標本を触ってみよう!」 解剖学 渡部剛教授

2014年 冬の特別授業 「歯・は・八の話」 歯科口腔外科 小神順也先生



2015年 冬の特別授業 「耳のお仕事~聞くこととバランス」 耳鼻科 岸部幹先生

職場の同僚の子供たちと触れ合う

同僚の子育てに理 解が深まる

イクボスの意識が芽生える!

学生たちと医師・看護師の子供たちとの触れ合い



古いタイプの男性はオバサンに言われても変わらない。外部の男性に言われるとライバル意識が芽生える

"イクメンプロジェクト23 in 旭医"



「笑っている父親が社会を変える!~ファザーリングのすすめ」 NPO法人Fathering Japan 代表 安藤哲也氏



イクメンから見た 働きやすい職場環境 医学科5年



繰り返し言っていかないと、男性はすぐ忘れるので・・・

「イクメンプロジェクト25in旭医」

眼科医の妻をもち、3人 の子供の育児を担当され ている







本学の学生、教官、卒業生のイクメン

医師確保対策として一合同入局説明会

学生と教員の情報交換

(ほぼ)全診療科の取り組みのポスター展示



子育てや介護を支えてくれる皆様を表彰する『ベストサポーター賞』

団体 第一内科

眼科

個人 手術部 國澤卓之准教授

看護部 菊地美登里看護師



第一内科 長谷部教授



眼科 佐藤講師



手術部 國澤准教授



看護部 菊地看護師

子は国の宝地域の宝

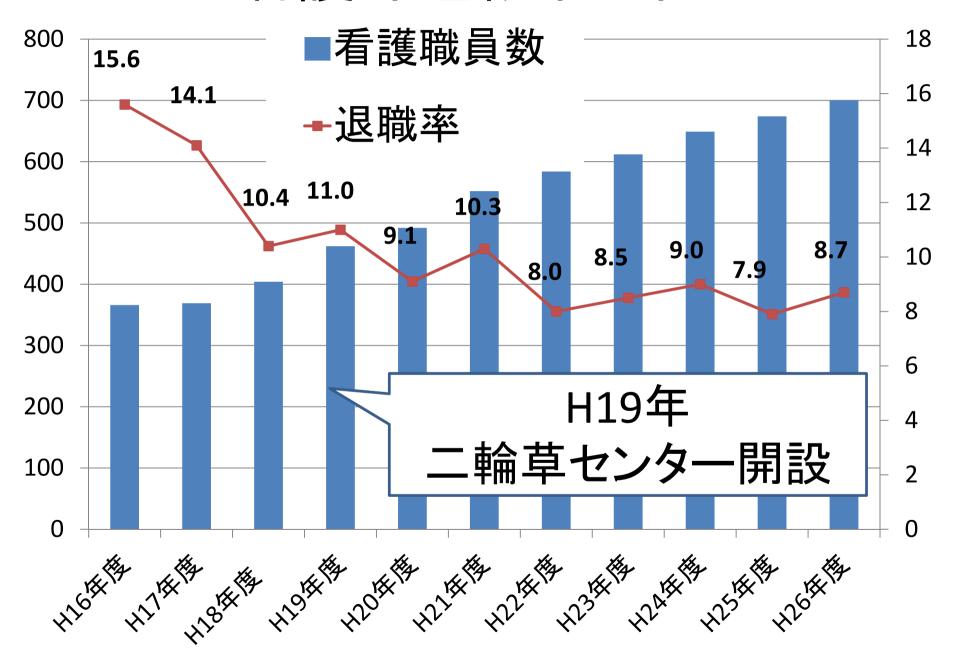
家族

大学•病院



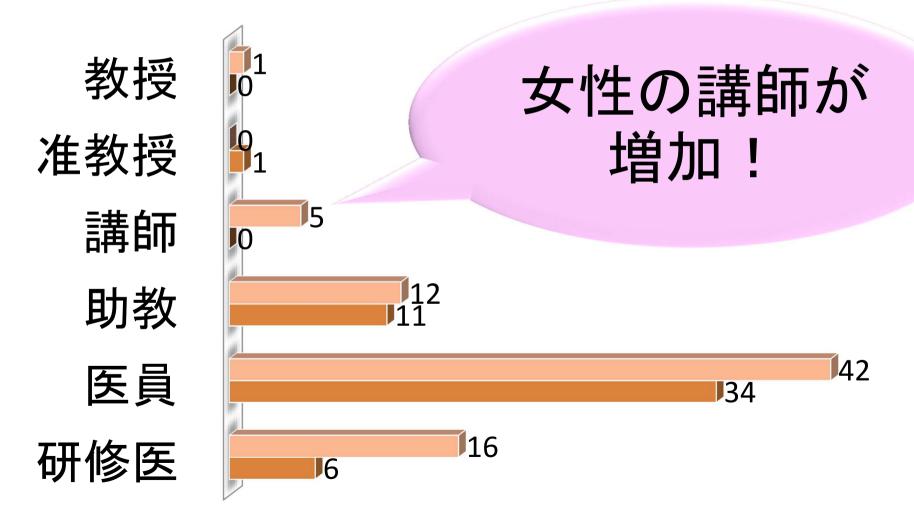


看護師退職率の低下



職位別女性医師数

■ H27年度 ■ H18年度



2013年度北海道男女平等参画チャレンジ賞を受賞



平成25年度 北海道男女平等参画チャレンジ賞受賞記念 平成26年1月22日



医師不足 → 男女共同参画の推進

8年間活動して分かったこと

全員参加のプロジェクト 山 当事者意識 山 組織が変わる

今後の課題

•長時間労働を止めるには?

•妊活支援をどうする?

•「鉄は熱いうちに打て」とどう折り合い つける?